



八雲町



初夏のパノラマパーク

「わが村は美しくー北海道」運動第8回コンクール応募団体
一般社団法人 八雲観光物産協会
【八雲町】

地域資源を活かし、1次産業の振興と町の活性化

はじまりは？

八雲町には、尾張徳川家入植の歴史と二つの海に囲まれた恵まれた山海の幸があります。八雲観光物産協会は、これらの地域資源を町内外に広くPRし、地域の発展と活性化に寄与することを目的にして、平成25年に設立されました。

パノラマパークに設置された「八雲町情報交流物産館 丘の駅」は、八雲町の観光と物産の情報発信拠点の役割を果たしており、物産協会はこの運営にも携わっています。

おもな活動

協会では丘の駅で、地元農業者や漁業者が生産した農水産物、地元で生産される食材を活用した加工品の販売のほか、地域の観光情報の発信も行っています。

この他に協会では、行政・商工会・農協・漁協・地元業界団体などと連携し、「交流人口拡大による新しいまちづくりプロジェクト アクションプラン」を策定し、観光を切り口として、一次産業の振興を図り、地域経済の活性化を図る中心として活動を行っています。



丘の駅での物産販売（左）と
 関係団体と連携した会議（右）の様子

ここが自慢

【わざわざ来なくなる町「八雲町」を目指して】

丘の駅があるパノラマパークは、札幌一函館の中間にあり、年間60万人以上の方が訪れます。

協会では、丘の駅を軸としたPR活動を行い、訪れた人に八雲の特産品を手に取り、口にしてもらうことで、町の産業の活性化に結び付けたいと考えています。さらに地域素材を活かした体験メニューの開発も進めています。



噴火湾パノラマパーク（左）と丘の駅（右）

連絡先

代表者名：平野百合子さん／設立：2013年／会員：100名

住所：二海郡八雲町住初町138
 八雲町役場商工観光労政課労政課

電話番号：0137-62-2116

F A X：0137-62-2149

E-mail：-

URL：<http://www.yakumo-okanoeki.com/>